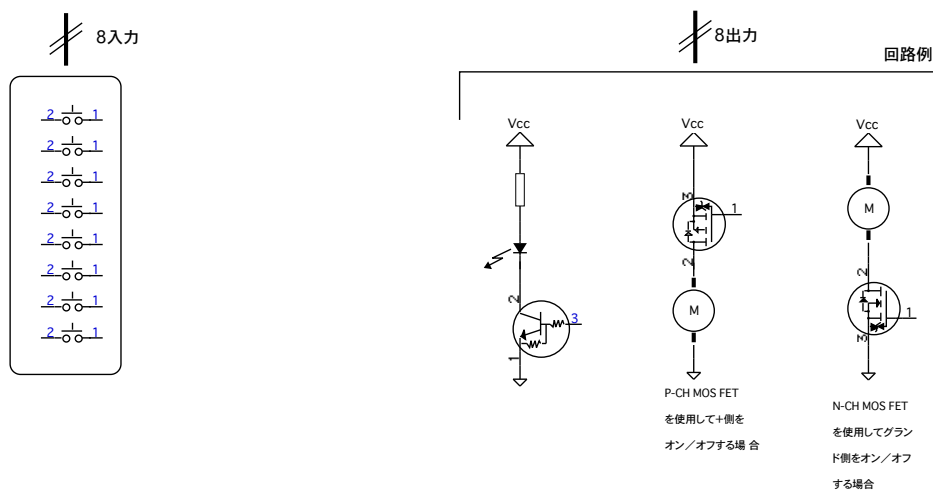
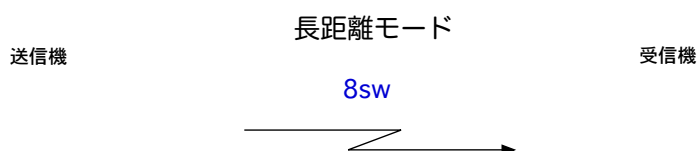


TS02ENH-8sw シリーズ

8swLDM 仕様書



野村エンジニアリング (有)
Nomura Engineering Co., Ltd.

-----製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

野村エンジニアリング有限公司 <http://www.nomura-e.co.jp> e-mail:engineer@nomura-e.co.jp
〒242-0023 神奈川県大和市渋谷1丁目7-2 TEL:046-244-0041 FAX:046-244-355

概要

TS02ENH-8swシリーズ共通仕様書では電源のオン/オフ、充電の方法などの基本的な内容について説明、本書では8swLDMの追加説明を行います。

TS02ENH-8swLDMハンドヘルド送信機には、8個の制御スイッチを備えているので、8個の出力を有する受信機と組み合わせることで、容易に単方向の8回路オン/オフ制御のリモコンシステムを構築することができます。また、長距離モードに対応しているため、オン/オフの応答スピードが重要でないときは、こちらをお勧めします。

送信機の操作と連動した受信機出力が得られますが、応答スピードが遅いので、要求仕様に応じたアプリケーションで使用してください。

マルチチャンネルアクセス

複数システムを同時に使用するとき電波衝突が発生しないよう、マルチチャンネルアクセス方式を採用しています。

受信機は電源オンで3チャンネルのマルチチャンネルスキャンを行っています。送信機は操作ボタンを押して送信を開始する毎にキャリアセンスを実行し、チャンネルが占有されていないかを確認、空きチャンネルを探し出し送信を行います。

マルチチャンネルアクセスは電波衝突を回避することは可能ですが、受信機の応答が遅れるデメリットがあります。

使用方法

電源ボタンを1秒間程度長押しすると、PWR（赤）が点灯し、ボタンを離すと約1秒間隔の点滅に変わり電源が入ります。

操作ボタンを押すと、キャリアセンスを行い空きチャンネルを探し出し送信を行います。

周波数チャンネルが占有されている場合、空きチャンネルが見つかるまで周波数スキャンを行い、PWR表示LEDは高速点滅となります。その後、空きチャンネルが見つかったら、PWRは点灯し送信を行います。

操作ボタンは押し続けている間は連続送信を行い、受信機出力はオンしたままとなります。操作ボタンをオフにしたり、妨害電波で受信できなくなると、受信機出力はオフとなります。

ローバッテリー状態になると、CHG（橙）が点灯します。

電池残量が少なくなると、電源投入ではローバッテリーでなく、送信するとローバッテリー表示となる事がありますが、スタンバイ状態で暫くすると電池が復活し、再びローバッテリーでなくなる事があります。

ローバッテリー状態で暫く使用していると電池が空となり、PWRが消灯、送信は停止しシャットダウン状態となります。ローバッテリー表示となった時はできるだけ速やかに充電を行ってください。

-----製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

変更履歴

2015/08/27 ローバッテリーLED表示の修正

-----製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

野村エンジニアリング株式会社 <http://www.nomura-e.co.jp> e-mail:engineer@nomura-e.co.jp
〒242-0023 神奈川県大和市渋谷1丁目7-2 TEL:046-244-0041 FAX:046-244-355